

岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 事業計画書

※各項目はできるだけ簡潔かつ具体的に記載してください。

※枠の幅は自由に変更してください。なお、全体で A4 サイズ 4 ページ以内に収まるように作成してください。

実施主体	団体名	西川エリア及び周辺住民への地域課題調査実行委員会												
	担当者氏名 連絡先	事務局:NPO 法人岡山 NPO センター 石原達也 住所 〒 700-0822 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 電話 086-224-0995 Eメール npokayama@gmail.com												
岡山市の協働 課等	課名等 担当者氏名 (連絡先)	課名等 庭園都市推進課 担当者 服部 立弥 (086)803-1393												
調査事業	名称	西川エリアマネジメント推進に伴う地域課題調査												
	調査の動機 または仮説 (なぜ)	西川エリアは、そこを生活圏とする地域住民と、多くの飲食店や宿泊施設が立ち並ぶ住民と事業者の混在エリアである。これまでの調査により夜間の騒音やガールズバーの増加等のエリアの課題があげられているが、そこで暮らす地域住民の声を聞く機会は少なく、実際に生活者が感じている課題の把握が必要である。西川エリアには近年、高層マンションが急増し、本エリアを生活圏とする新規住民の流入が顕著で、既存の地域住民、新規の地域住民それぞれの感じる課題、また各町内における課題も各々に異なることが予測されるがその把握はできていない。また、西川エリアで行われている各取り組みが住民にどのように理解されているかも把握されていない。そこで、西川エリアで暮らす方々のエリアや公園などに対するニーズや課題を明らかにすることで取り組みの指針をつくる。												
	調査の対象 (なにを) 調査の数量 (どれだけ)	西川エリアとされる本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町(1丁目)の6つの町内および近隣にお住いの住民や店舗等。 計7,000世帯。												
	調査の方法 (どのように)	アンケート用紙を西川エリア及び周辺の各世帯へ配布する。 回収方法は飲食店やコンビニエンスストア、病院へ回収箱の設置を協力いただき、またウェブ回答用の QR コードを用紙に掲載し、インターネットで回答も集める。												
調査の工程 (いつ・だれが)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">月</th> <th style="width: 60%;">工程</th> <th style="width: 25%;">担当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">10</td> <td>アンケート項目の調整 アンケート用紙作成 発送準備作業・発送</td> <td>実行委員会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11</td> <td>アンケートの回答締切、返送</td> <td>実行委員会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12</td> <td>アンケート項目の集計</td> <td>実行委員会</td> </tr> </tbody> </table>		月	工程	担当	10	アンケート項目の調整 アンケート用紙作成 発送準備作業・発送	実行委員会	11	アンケートの回答締切、返送	実行委員会	12	アンケート項目の集計	実行委員会
月	工程	担当												
10	アンケート項目の調整 アンケート用紙作成 発送準備作業・発送	実行委員会												
11	アンケートの回答締切、返送	実行委員会												
12	アンケート項目の集計	実行委員会												

		1~2 アンケート回答について分析・考察	実行委員会
調査事業	結果の活用方法 (どうする)	生活の目線での西川エリアの地域課題を明らかにし、西川エリアで活動する各組織にとって合同で取り組むべき課題、ニーズを明らかにすることで、各活動がより西川エリアの課題解決と価値創造に貢献できる取り組みとなるための指針とともに、本取り組みを通じて西川エリアで活動する各組織が合同で行うべき事項を明らかにする。また、こうした取り組みや調査報告会の開催を通じて、生活者へ西川エリアにおけるエリアマネジメントの取り組みを周知し、あらたな参加者の掘り起こしを目指す。	
調査後の展望 (モデル事業への提案を想定している場合は事業の内容など)		西川エリアに必要なエリア全体(公園を含む)の環境に関する活動、住居環境や地域の活性化に関する活動、コミュニティ形成の活動など、エリアマネジメントとして取り組むべきことを明確化し、連携を取りながら課題解決へ取組むことができる枠組み作りへつなげていく。	
岡山市及びESD・市民協働推進センターに支援してほしいこと (あれば)			

岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 収支予算書

単位(円)

提案事業名	西川エリアマネジメント推進に伴う地域課題調査
-------	------------------------

(収入)

	費目等	金額
自己資金等	実施主体 構成団体負担金	56,000 円
	合同提案団体	円
	合計(a)	56,000 円
事業収入	事業収入	円
	合計(b)	円
岡山市補助金申請額(c)		200,000 円
収入合計(d)=(a)+(b)+(c)		256,000 円

(支出)

	費目	金額	内訳
経費	印刷製本費	20,000 円	送付状、説明書、アンケート、報告用
	消耗品費	20,000 円	コピー用紙、文具等
	人件費	216,000 円	900 円/h × 8 時間/2 名 × 15 日間 印刷・集計・分析・報告
総事業費	256,000 円		※収入合計(d)と同額

※人件費等を積算する場合は、根拠(賃金規定や過去の支払い状況を示すもの)を添付してください。

※報告書の販売等による事業収入を見込んでいる場合は「事業収入」欄に単価、部数、収入額(いずれも見込)を記入してください。